

II 資料の見方

○学年 教科
～をイメージした授業

本時でめざす各教科の見方・考え方を働かせた学びの姿について明示しています。

1 本単元における夢中になって学ぶ姿

時間	場面	学習活動（夢中になって学んでいる姿）	資質・能力等
1 本時	見通す	・二つの製品の価格が大きく違うのはなぜか考えることを通して、伝統や優れた技術を生かした工業があることに気付いている。	・価格が大きく違うのはなぜか考える。（注）
2	教わる 考える	・北陸地方の工場では、昔から伝わる技術をどのように生かしているか調べている。	・資料から必要な情報を読み取り、伝統を生かした工業の様子について理解している。（知・技）
3	教わる めぐる	・大田区では、優れた技術を生かして国内外で評価されるような製品をつくらせていることを調べ	・資料から必要な情報を読み取り、優れた技術を生かした工業の様子につ

赤枠内は、単元の学習計画における1時間ごとの夢中になって学んでいる姿について明示しています。

2 本時における研究の視点

視点Ⅰ【見方・考え方を働かせながら学びを自分事として捉える指導の工夫】

視点Ⅰについて、具体的にどんな指導をしたのか、指導の工夫が分かるような具体的なワークシートなども含め児童の学びの様子をまとめています。

視点Ⅱ【学びの連続性につながる振り返り】

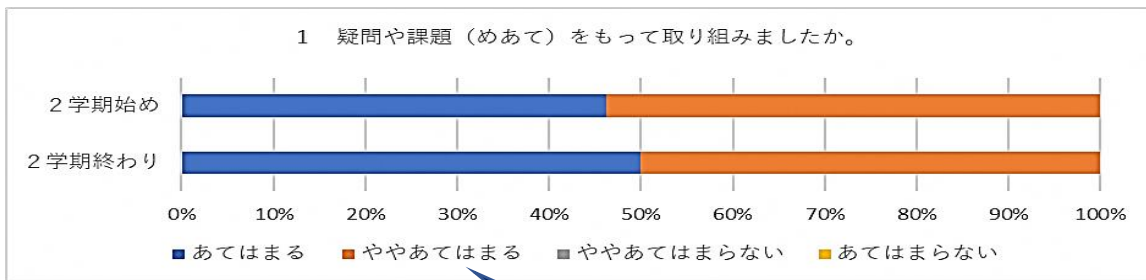
視点Ⅱについて、振り返りをさせる際の工夫（視点など）と実際の子どもたちの振り返りの様子をまとめています。

★板書を創る【本時のねらいに基づいた板書案の作成】

板書については、実際に授業の板書を掲載しています。授業の中でICT機器を活用した途中の様子も含まれています。また、幼稚園については、活動の場づくりの工夫を掲載しています。

3 アンケートの結果から

① 関心・意欲，課題意識



② 見通し

③ 話し合い・学び合い(協働の学び)

④ 振り返り

⑤ 新たな学びへ（学びの連続性）

子どもの学びの姿が客観的に捉えられるよう、また、学びの連続性を意識するため、段階ごとに調査しました。1回目は2学期始め、2回目は研究授業後11月初旬までの間にGoogleのフォームを活用して調査しました。

4 考察【○成果 ●課題】

【視点Ⅰ】

【視点Ⅱ】

【その他】

考察については、二つの視点に関して、アンケートの結果もふまえて成果と課題について述べています。また、課題をそのままにせず、具体的な改善案を考えました。その内容については、実際の改善指導案をご覧ください。【その他】については、視点以外の内容について、まとめています。

実際の指導案はこちらへ

QR

実際に使用した指導案と、改善策（黄色枠内）を考え追記した改善指導案をQRコードから読み取ることができます。